

共済会だより

Vol.43
2019.12

contents

- ▶ 令和元年度 共済会事業計画概要
- ▶ 平成30年度 事業報告
 主要事業の実施概要
- ▶ 共済会ホームページのお知らせ

令和元年度 共済会事業計画概要



国民の福祉・介護ニーズが拡大する中、国においては、社会福祉法の改正など、福祉・介護人材の確保、定着、育成に向けた総合的な取組みを一層強化しています。

しかしながら、社会福祉施設の人材不足は非常に深刻な問題であり、社会福祉施設を運営する法人においては、これからも良質な福祉サービスを提供し続けるために必要な質の高い福祉人材の安定的な確保や定着が急務となっています。

こうした状況を受け、本会は、県内の民間社会福祉事業に従事する職員の安定かつ持続する退職共済制度を運営することを目的とし、併せて会員の福利厚生増進と、県民の社会福祉に対する理解と普及啓発を図るため、次の項目を重点に事業を展開します。

重点項目

- 1 退職給付金原資の安定的な資産運用
- 2 退職共済・福利厚生事業の充実
- 3 一般県民に向けた社会福祉の広報と啓発

事業内容

1 退職共済事業の実施

会員の退職共済事業を実施します。

- (1) 掛金の徴収
- (2) 退職給付金の給付

2 松下社会福祉事業福利厚生基金事業及び福利厚生事業の実施

【松下社会福祉事業福利厚生基金事業】

会員の福祉増進を推進することを目的に次の事業を実施します。

- (1) 松下社会福祉事業福利厚生基金運営委員会 …… 1回
- (2) リフレッシュサポート事業

会員が、次の項目に該当する場合、その費用の一部を助成します。

- ・指定旅行代理店を利用した旅行
- ・指定保養施設の利用

【福利厚生事業】

会員の福祉増進を推進することを目的に次の事業を実施します。

- (1) 福利厚生センター事業
 - ア 福利厚生センターの都道府県業務(地方事務局)の受託
 - イ 福利厚生企画情報会議の開催 …… 3回
 - ウ 会員交流事業の実施
 - エ 福利厚生センター地方委託講習会等の開催
 - オ 福利厚生センターへの法人加入の促進
- (2) 共済年金(貯金)事業

●令和元年度 会員交流事業等予定

No.	事業名	参加予定人数
1	「中日ドラゴンズ公式観戦」	138名
2	御園座四月「南総里見八犬伝」	20名
3	JAバンクpresents「松下奈緒 コンサートツアー2019」	30名
4	「雪まろげ」	42名
5	「ブルーマングループ WORLD TOUR IN JAPAN」	100名
6	「大相撲名古屋場所」	60名
7	「瀬戸内海に浮かぶオリーブ&絶景の島小豆島へ」	30名
8	ミュージカル「ラ・マンチャの男」	30名
9	劇団四季「パリのアメリカ人」	100名
10	錦織名古屋「顔見世歌舞伎」	40名
11	「よしもと爆笑公演」	100名
12	「AAA DOME TOUR 2019」	50名
13	「日間賀島でふぐを満喫する旅」	27名
14	「大名古屋らくて祭 師走らくて2」	50名
15	「松坂牛ステーキ賞味と新元号の伊勢神宮・内宮参拝」	40名

No.	事業名	参加予定人数
1	「きかんしゃトーマス ソドー島のたからもの」	100名
2	「はなびFes.2019 in ラグーナビーチ～花火と音楽と食と～」	100名
3	「名古屋グランパス VS ジュビロ磐田」団体観戦	50名
4	「名古屋グランパス VS 浦和レッズ」団体観戦	50名
5	「中日ドラゴンズ VS 巨人」団体観戦	50名
6	「中日ドラゴンズ VS 日本ハム」団体観戦	50名
7	「中日ドラゴンズ VS ヤクルト」団体観戦	50名
8	「中日ドラゴンズ VS 広島」団体観戦	50名
9	「夜の水族館 in アクア・トぎふ」	40名
10	東京ディズニーランド「パーク・ファン・パーティー」	700名
11	「ディズニー・オン・アイス」	300名
12	「名古屋グランパス VS 川崎フロンターレ」	50名
13	ミュージカル「アニー」	50名
14	「イルカと楽しむ!南知多ビーチランド～BBQもついでよ♪～」	100名
15	「それいけ!アンパンマンミュージカル」	100名
16	「シルク・ドゥラ・シンフォニー」	100名
17	「リニア鉄道館貸切イベント」	300名
18	「グランコート名古屋 ランチ食事」(第1回)	100名
19	「グランコート名古屋 ランチ食事」(第2回)	100名
20	「名古屋マリriottアソシアホテル ランチ食事券」	100名

3 調査研究事業の実施

安定した退職共済制度を継続し、職員の福利厚生への増進に向けた調査研究を実施するとともに、広く県民に社会福祉の理解を深めるための普及啓発を目的とした不特定多数の者の利益の増進に役立つ事業を展開します。

- 共済制度研究委員会の開催 …………… 2回
- 会員事業所等実態調査の実施 …………… 随時 (福祉人材の確保・定着の推進)

4 役員会等の開催

理事会・評議員会を開催して、事業計画、収支予算、事業報告、収支決算、その他本会の運営に関する重要事項を協議します。

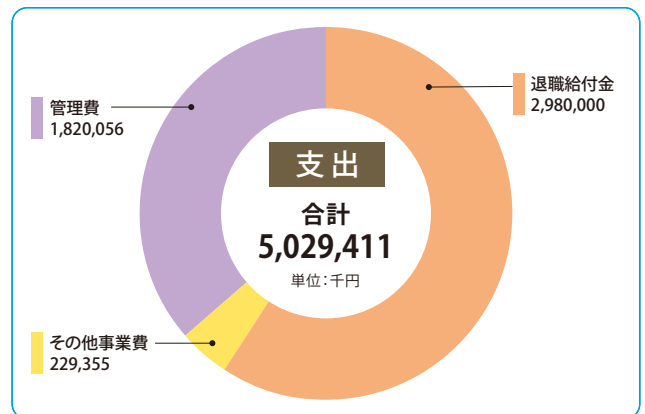
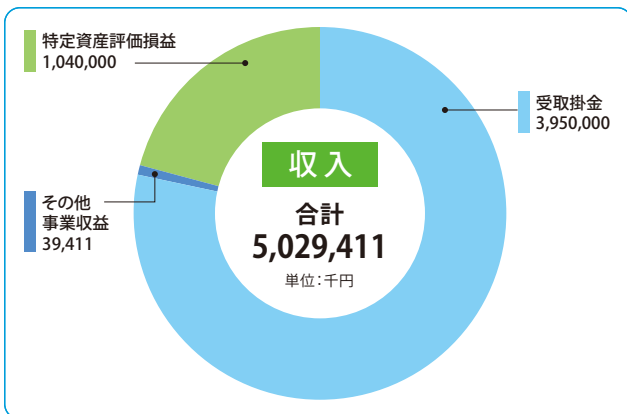
- (1) 理事会・評議員会 …………… 2回
- (2) 監事会 …………… 1回

5 その他

【広報啓発事業】

- ア 会員向け事業紹介リーフレットの発行
「共済会のしおり」…………… 1回
- イ 会員向け広報誌の発行
「共済会だより」…………… 1回
- ウ 一般県民及び会員向け広報誌等の発行
「いきいき福祉」(共済会だよりプラス) …… 1回
- エ ホームページ等を活用した広報 …………… 随時

●収支予算



※正味財産増減計算書より

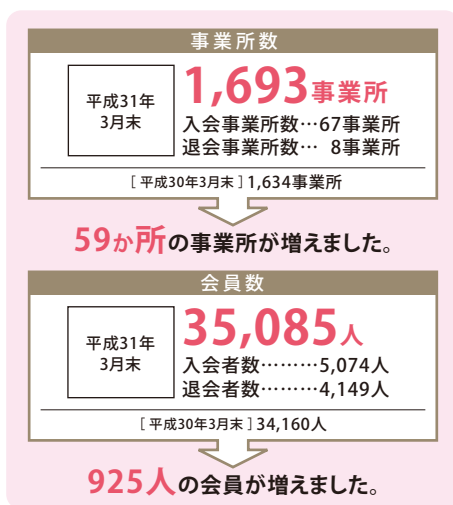
平成30年度 事業報告 主要事業の実施概要

本会は、第1に県内の民間社会福祉事業に従事する職員の退職共済事業、第2に松下基金事業並びに福利厚生センター事業を柱にした福利厚生事業、第3に広く県民を対象とした福祉の調査研究・啓発事業を次のとおり実施しました。

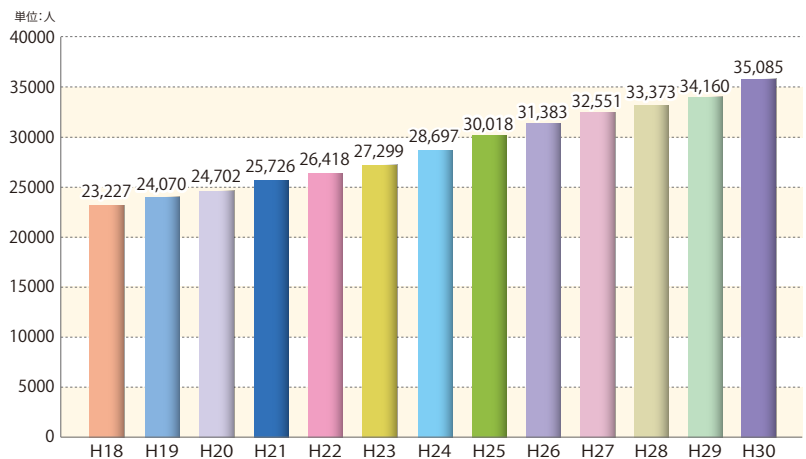
1 退職共済事業

会員による相互扶助の精神に基づいて、小規模な法人や事業所においても、職員の退職時に安定した退職金を支給できよう、大きなスケールメリットを構築、維持発展させることともに、従事する職員が少しでも長く継続的に勤められるよう、共済制度の安定的かつ有効な運用を実施しました。

●愛知県共済会への加入と退会



●会員数推移



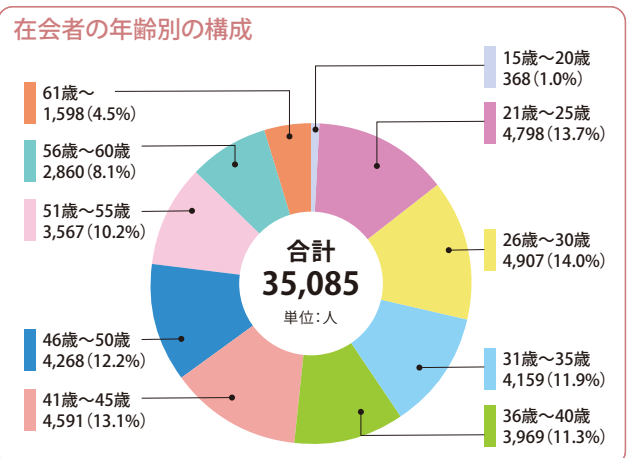
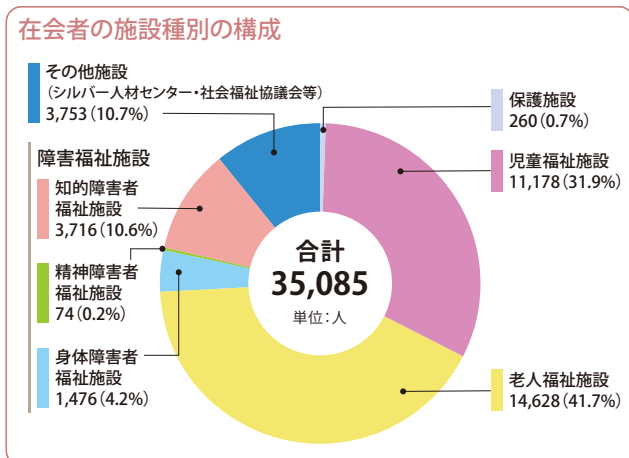
●愛知県共済会の在会及び退会状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
の 状 況 の 在 会 者	会員の平均在会年数	7年7ヵ月	7年7ヵ月	7年11ヵ月
	性別(男)	29%	29%	30%
	性別(女)	71%	71%	70%
の 状 況 の 退 会 者	退会者数	3,975	3,854	4,110
	一時金の平均支給額	687,912	779,765	764,647
	退会者の在会年数	5年0ヵ月	5年0ヵ月	5年5ヵ月

●退職一時金支給額(過年度退会者の当年度支給を含む)

項目別	支給額(円)	会員年数(年)
一人当たり総平均支給額	822,239	—
最高支給額	9,000,000	45
最低支給額	49,800	1

●会員の構成



2 松下基金事業並びに福利厚生センター事業

会員の心身の健康を保ち、元気に楽しく働けるための一助となるよう、松下基金の果実を活用しリフレッシュサポート事業を実施しました。会員が指定旅行代理店もしくは、指定施設を利用した場合に、その費用の一部助成や映画特別割引券を全額助成しました。

また、愛知県共済会は、社会福祉法人福利厚生センター（ソウェルクラブ）からの助成を受けて、ソウェルクラブ会員の相互交流を図ることを目的に会員交流事業や会員家族を含むモデル事業を実施しました。その他、様々なイベントや講習会を実施しました。

● リフレッシュサポート事業実績

● リフレッシュサポート事業

<旅行編>1,821名利用 <映画編>3,000名利用

● 福利厚生センター事業実績

● 福利厚生センターソウェルクラブ加入数

H31.4.10現在

	2014年 (H26)	2015年 (H27)	2016年 (H28)	2017年 (H29)	2018年 (H30)	2019年 (H31)
会員法人数 (新規)	97 (4)	100 (5)	101 (5)	109 (1)	114 (5)	114 (0)
会員事業所数 (新規)	331 (3)	333 (9)	343 (7)	350 (1)	354 (4)	359 (5)
会員数 (新規)	7,080 (49)	7,134 (52)	7,300 (104)	7,561 (687)	8,686 (1125)	8,820 (134)

● 地方講習会

期日 平成30年11月22日

会場 ホテルサンルートプラザ名古屋

講師 ビヨンドザボーダー株式会社 代表取締役 安藤 亘 氏

参加者 52名

内容 メンタルヘルス講習会

● 平成30年度会員交流事業等の実績について

No.	事業名	参加人数
1	「中日ドラゴンズ公式観戦」	134名
2	「柿葺落四月大歌舞伎 襲名披露」	40名
3	「LA LA LAND -IN CONCERT-」	50名
4	「オースティン・マホーン」	29名
5	劇団四季「リトルマーメイド」	200名
6	「大相撲名古屋場所」	60名
7	「THE ICE(ザ・アイス) 真夏の氷上祭典2018 名古屋公演」	50名
8	「松田聖子コンサート」	100名
9	日帰り旅行「モネの池と飛騨高山散策」	40名
10	錦織名古屋「顔見世歌舞伎」	39名
11	劇団四季「ノートルダム」	300名
12	日帰り旅行「ホテルバイキングとサンドプラスト体験」	33名
13	シルク・ドゥ・ソレイユ「ダイハツ キュリオス」	295名
14	「よしもと爆笑公演」	50名
15	一泊旅行「和歌山 南紀白浜 熊野古道とパンダ満喫!」	30名
16	「ポール・マッカートニー」ジャパン・ツアー2018	50名
17	「ヒルトン名古屋「アフタヌーンティー」とミュージカル「マリーアントワネット」	30名
18	ナオト・インティライミ ナゴヤドーム公演	50名
19	伊勢旅行参拝と海女小屋「はちまんかまど」料理	40名

No.	事業名	参加人数
1	「グランバス VS 清水エスパルス」団体観戦	30名
2	「中日ドラゴンズ VS DeNA」団体観戦	50名
3	「グランバス VS セレッソ大阪」団体観戦	30名
4	「中日ドラゴンズ VS 阪神」団体観戦	50名
5	「はなびFes.2018 in ラグーナビーチ ～花火と音楽と食と～」	120名
6	「中日ドラゴンズ VS ソフトバンク」団体観戦	50名
7	「中日ドラゴンズ VS ヤクルト」団体観戦	50名
8	体験ツアー「水族館ナイトツアー in アクア・トぎぶ」	40名
9	「ディズニー・オン・アイス」	400名
10	「世界一受けたい授業 THE LIVE 恐竜に会える夏」	50名
11	「グランバス VS 鹿島アントラーズ」団体観戦	30名
12	「中日ドラゴンズ VS ヤクルト」団体観戦	50名
13	「グランバス VS 浦和レッズ」団体観戦	30名
14	「それいけ!アンパンマンミュージカル」	50名
15	森山直太朗コンサート	100名
16	グランコート名古屋ランチ食事	100名

ファミリー事業

会員交流事業

会員交流事業



ヒルトン名古屋
「アフタヌーンティー」と
ミュージカル
「マリーアントワネット」



ホテルバイキングと
サンドプラスト体験

飛騨高山
散策



熊野古道と
パンダ満喫



伊勢神宮参拝と
海女小屋
「はちまんかまど」

3 調査研究事業

共済会だよりを発行し、会員向けに共済会事業を周知しました。また、共済会だよりプラスを発行し広く一般県民を対象とし福祉の理解促進を図るため普及・啓発を図りました。

また、福祉の調査活動を実施しました。

<福祉の調査活動>

- ・ 離職者の状況や離職理由等を把握するため、平成29年度末退職者を対象にアンケートを実施し、回収したアンケートの内容を集計・分析し、報告書にまとめました。結果については、共済制度研究委員会にて委員へ説明し、会員へは概要版を広報紙に掲載の上、情報提供を行いました。

4 役員会等の開催

主体的な法人経営及び信頼される法人を組織するため、各種役員会・委員会を開催しました。

理事会	3回	共済制度研究委員会	2回
評議員会	2回	松下社会福祉事業福利厚生基金事業運営委員会	1回
監事会	1回	福利厚生企画・情報会議	3回

5 その他事業

共済会だよりを発行し、会員向けに共済会事業を周知しました。また、共済会だよりプラスを発行し広く一般県民を対象とし福祉の理解促進を図るため普及・啓発を図りました。

また、「共済会しおり」の発行やホームページの更新を実施し広報を図りました。

会員の福利厚生の一環として、家庭用常備薬のあっせんを実施しました。 年3回 8月、11月、2月に実施

<共済会だより等の発行>

共済会だよりVol.41

発行数 36,000部 発行時期 平成30年9月

共済会だよりプラスVol.42「いきいき福祉」

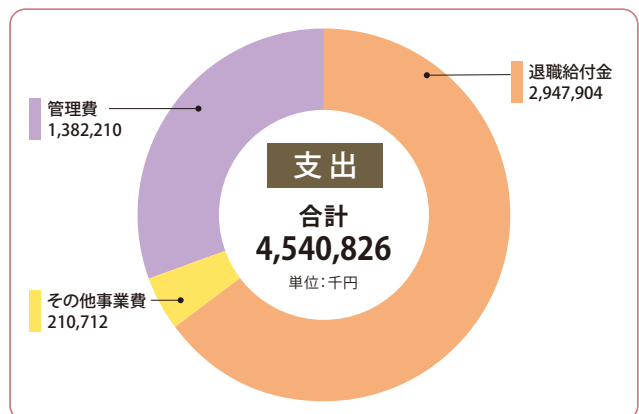
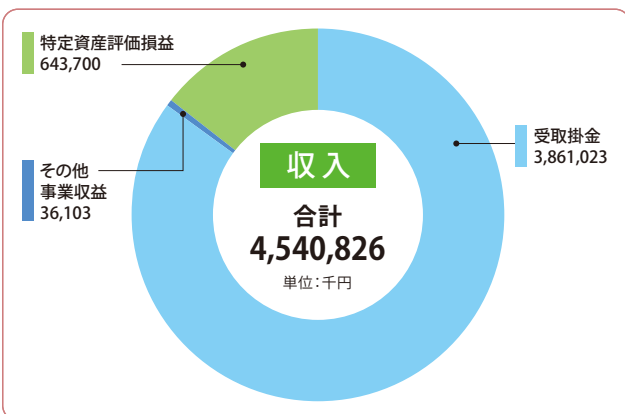
発行数 43,500部 発行時期 平成31年3月

<共済会しおり発行>

発行数 36,000部 発行時期 平成30年9月



●収支決算



※正味財産増減計算書より

共済会ホームページのお知らせ

共済会ホームページを ご活用ください

退職共済の事務手続きの手引きや、
会員交流事業の案内などを掲載しております。

(お手元に事務の手引きがないときはご利用ください。)

<http://aichifukushikyousaikai.jp>

愛知県社協のホームページ(福祉関係者の皆様のページ)からも外部リンクにて閲覧可能です



会員数
26.8万人
(2018年度末現在)

福祉・介護職員の
福利厚生は
ソウェルクラブに
おまかせください

ソウェルクラブ(福利厚生センター)は…

社会福祉事業・介護保険事業に従事する方の福利厚生を全国で展開し、スケールメリットを活かすことにより、個々の法人では実現が難しい充実したサービスを提供しています。

01
加入
メリット

- 職員のリフレッシュやストレス解消
- 職員の就労意欲の向上
- 職員のチームワークの構築
など

02
掛金

職員1人当たり毎年度1万円
※非常勤職員向けに5千円コースも
ご用意しています。

03
ソウェルクラブの
10大
サービス

生活習慣病予防
健診費用助成金

4,120円助成

慶事のお祝い品
(結婚、出産、入学)

1万円または**5千円**の
商品券を贈呈

弔慰金

- ・ 会員死亡 **60万円**
(就業中の死亡は180万円)
- ・ 配偶者死亡 **10万円**

健康生活用品給付

毎年全会員に給付

永年勤続記念品

勤続5~30年(5年刻み)及び
35年以上の退職時に贈呈

資格取得

5千円相当の記念品

- ① 各種講習会
- ② 海外研修

- ① 受講料・教材費無料
- ② 参加費の **10万円補助**

ソウェルクラブ“クラブオブ”

ホテル、レジャー施設、飲食店など
7.5万件以上の優待サービスが利用可能

クラブ・サークル活動

1人あたり
1,000円助成

会員交流事業
(都道府県ごとの各種イベント)

割安な参加費

資料請求は
こちら

<法人・事業所のご担当者の皆さまへ>
ご希望の方には、ソウェルクラブのサービス内容をコンパクトに
まとめたパンフレットを送付いたしますので、お気軽に下記宛てにご連絡ください。

